

令和5年度みやぎきフードビジネス多角化支援事業業務委託に係る企画
提案競技 質問回答書

宮崎県企業振興課
食品・メディカル産業推進室

No.	質問	回答
1	研修 商品開発コースの講座を例えば20回程度想定しているが、その場合、参加者は全回必修にしなければならないのか？または、例えば必修を10科目決めて残りの10科目から6科目選択するという枠組みは可能か？	必修研修数は定めていません。必修及び選択制の研修を提案する場合は、全ての研修内容と必修研修・選択研修の別を御提案ください。
2	研修 参加率をあげるために一部リモート開催で考えているが、審査基準への影響はあるか？	審査基準への影響はありません。
3	研修 リモートで行う場合の指定(推奨)されたサービス(Teams, Webex, Zoom等)があるか。	指定はありません。
4	研修 県庁内の会議室を利用する場合、使用できる機材はどのようなものがあるか？(マイク、モニター、等々)	マイクは準備可能です。モニターは会議室によります(準備できない会議室もあります。)
5	ひなたMBAとの関係 ひなたMBA事務局(https://www.hinatamba.jp/)の本PJとの関係性について教えてほしい。	ひなたMBA事務局と本委託事業は別事業です。

6	<p>専門家によるコンサルティング</p> <p>専門家によるコンサルティングについては、例えば事業者別にコンサルティングの回数・時間・何らかの成果目標など、期待されるレベル感はあるか？</p> <p>また、過年度実績で上記のような指標値は教えてもらえるか？</p>	<p>回数・時間については定めていません。</p> <p>業務委託仕様書4（5）に記載しているとおり、本事業は国（厚生労働省）の「地域活性化雇用創出プログラム」を活用しているため、より多くの本事業への参加、参加企業における今年度の正社員の雇用増加を目指すものです。</p> <p>昨年度も同様です。</p>
7	<p>新商品のコンテスト</p> <p>前年度、アワードへのエントリー1次審査があったと認識しているが、その審査基準について、県からの要望などはあるか？</p>	<p>審査基準は県との協議の上で決定します。</p>
8	<p>周知</p> <p>昨年度はひなたMBAの受講者募集や「MIYAZAKI FOODAWARD」に関する事前告知を、県内の新聞やローカルTVで有料広告を活用したか？</p>	<p>新聞での有料広告は行っていません。</p> <p>県内のテレビ局（ローカルTV）・県内のラジオ局での出演・告知（有料）、SNS（Instagram）・Googleでの有料広告は活用しました。</p>
9	<p>周知</p> <p>ひなたMBAの説明及び受講者募集に関して、日本公庫、商工中金、民間金融機関など金融機関向けに県主催で説明会開催は可能か？（オンラインor 対面）</p>	<p>受講者募集は業務委託範囲ですので、業務受託者での実施を考えています。</p>
10	<p>周知</p> <p>ひなたMBAの説明及び受講者募集に関して、県内各商工会及び各商工会議所の現場の経営指導員向けに県主催で説明会開催は可能か？（オンラインor 対面）</p>	<p>受講者募集は業務委託範囲ですので、業務受託者での実施を考えています。</p>
11	<p>周知</p> <p>前年度は、「みやざきフードビジネス多角化支援事業」のポスター、チラシを製作したか。</p>	<p>チラシのみ制作しました。</p>

12	<p>周知</p> <p>ポスター、チラシを作成した場合、県ルート（例えば、市・町・村）への配布は、（県側で）行ってもらえるか？</p>	<p>ポスター、チラシを作成した場合、配布も業務委託範囲ですので、業務受託者での実施を考えています。</p> <p>チラシの県内市町村への配布は可能です。</p>
13	<p>委託事業への参加企業</p> <p>過去の「みやざきフードビジネス多角化支援事業」への参加企業（研修、専門家によるコンサルティング、新商品のコンテストに参加した企業）名は教えてもらえるか。</p>	<p>企業名は公表しておりません。</p> <p>過去の受賞商品の一部については、県ホームページで公表しています。</p> <p>https://www.pref.miyazaki.lg.jp/sangyoseisaku/shigoto/foodbusiness/20230407151314.html</p>
14	<p>プレゼンテーション</p> <p>提案競技実施要領を見ると、参加申込をした企業（団体）は、全社プレゼンテーションに進むと考えてよいか。</p>	<p>企画提案競技参加申込書を提出し、かつ、企画提案書を提出した企業のプレゼンテーションを実施します。</p>
15	<p>プレゼンテーション</p> <p>プレゼンテーション時に、既に提出した内容を補足する、又は一部修正する内容がある場合、審査に影響があるか。</p>	<p>企画提案書を基に書類審査を行いますので、プレゼンテーション時に提案内容を修正することは認められません。</p> <p>企画提案書を基にプレゼンテーションを実施してください。</p>
16	<p>プレゼンテーション</p> <p>プレゼンテーションは、PCからの出力で行う予定である。プレゼンテーション会場に大型TV若しくは、プロジェクターは完備していると考えてよいか。</p>	<p>プレゼンテーション会場にモニターを設置します。パソコンからの出力をモニターに表示することは可能です。</p>
17	<p>参加資格要件</p> <p>当事業の企画提案、業務遂行を共同企業体（JV：ジョイントベンチャー）で実施することは可能か。</p>	<p>企画提案競技の参加資格要件は「法人であること」としているため、共同企業体での企画提案、業務遂行はできません。</p>

18	<p>プレゼンテーション</p> <p>プレゼンテーションにおいて、事前に書面で提出している企画提案書と異なる内容が追記されているものを利用可能か。</p>	<p>企画提案書を基に書類審査を行いますので、プレゼンテーション時に提案内容を修正することは認められません。</p> <p>企画提案書を基にプレゼンテーションを実施してください。</p>
19	<p>新商品のコンテスト</p> <p>MIYAZAKI FOOD AWARDは基本的に昨年までの内容を踏襲する意向か。</p>	<p>昨年までの内容を踏襲することを前提とするものではありません。</p>
20	<p>周知</p> <p>周知においてひなたMBAサイトへの掲載にあたり費用はかかるか。</p>	<p>ひなたMBAサイトと本委託事業は別事業であり、本委託事業のひなたMBAサイトへの掲載は予定しておりません。</p>
21	<p>新商品のコンテスト</p> <p>コンテストの最優秀賞受賞者に賞金や特典を与えることは可能か。</p>	<p>賞金や副賞を与えることは考えておりません。特典については提案内容によります。</p>
22	<p>新商品のコンテスト</p> <p>表彰した商品を中心とした販路開拓・拡大につながる取組みについて、昨年までのコンテスト受賞商品は販路開拓の対象として想定しているか。</p>	<p>昨年までの受賞商品は対象としておりません。本年度の受賞商品を対象としています。</p>
23	<p>新商品のコンテスト</p> <p>表彰した商品を中心とした販路開拓・拡大につながる取組みについて、展示会への出展や販売イベントの開催など、既に予定している販売や出店の機会はあるか。</p>	<p>現時点ではありません。</p>
24	<p>新商品のコンテスト</p> <p>受賞した商品について、県の認定ブランドなどへの認証は想定しているか。</p>	<p>本事業の受賞をもって県の認定ブランド等への認証することは想定していません。</p>

25	<p>会場の確保</p> <p>講義、コンテストの会場は県保有の施設を利用可能か。その場合の利用料はどのように算出したら良いか。</p>	<p>県有施設を使用することは可能ですが、施設の空き状況、大きさ等制限があるため、希望する（時期、大きさ等）会場を確保できるとは限りません。</p> <p>県有施設の利用料は計上不要です。</p>
26	<p>研修</p> <p>アーカイブ受講用の動画を視聴できる環境を整える場合、ひなたMBAのWebサイト上で実施可能か。また、その場合費用はかかるか。</p>	<p>ひなたMBAサイトと本委託事業は別事業であり、本委託事業のひなたMBAサイトでの掲載は予定しておりません。</p> <p>アーカイブ受講用の動画を視聴できる環境を整える場合、本事業のサイトを構築してください。</p>
27	<p>専門家によるコンサルティング</p> <p>専門家によるコンサルティングにおいて、オンラインでの実施は可能か。</p>	<p>オンラインでの実施は妨げません。</p>
28	<p>委託事業</p> <p>受講者募集にあたって、ひなたMBAにおける他のプログラムと併せて周知される予定はあるか。また、予定がある場合具体的にどのような内容か。（例：宮崎県ホームページでの周知、リーフレットへの掲載など）</p>	<p>ひなたMBAにおける他のプログラムと併せて周知する予定はありません。周知方法については企画提案書で御提案ください。</p> <p>県ホームページでの周知は予定しています。</p>
29	<p>企画提案者</p> <p>複数社による連名での提案は可能か。もしくはコンソーシアムを組む必要など、条件の定めはあるか。</p>	<p>複数社による連名での提案は認めておりません。本委託事業は一社との委託契約になります。</p> <p>県と協議を行い、県が承認した場合、委託事業の一部を第三者に再委託することは可能です。</p>

30	<p>委託業務の目的</p> <p>「2 委託業務の目的」では、「新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けた業種（農林水産業分野、製造業分野、宿泊業・飲食サービス業分野など）において、フードビジネス分野における事業多角化や業種転換等を目指す事業者」を事業の対象としているが、フードビジネス分野とは、農林水産業分野、製造業分野、宿泊業・飲食サービス業分野の全てを包括していると捉えて良いか。それとも、食品製造業をフードビジネスと読み替えているのか。</p>	<p>フードビジネス分野とは、農林水産業分野、製造業分野、宿泊業・飲食サービス業分野の全てを包括していません。</p> <p>本委託事業でのフードビジネス分野とは食品製造業分野のことを指しています。</p>
31	<p>新商品のコンテスト</p> <p>「販路開拓・拡大に繋げるためのコンテスト」とされているが、その販路開拓・拡大の範囲は、どこまでを想定されているのか。</p> <p>また、コンテストの対象品目は、料理やスイーツといった、日持ちのしない商品も想定してよいか。</p>	<p>販路開拓・拡大の範囲については定めておりません。企画提案書で御提案ください。</p> <p>コンテストの対象は、百貨店やスーパー等で販売される商品とし、飲食店の店内や持ち帰り商品として提供される料理やスイーツは対象外とする予定です。</p>